

委員会を終えて…

委員会の最後に、委員長の萩原先生、副委員長の村山先生、長瀬北名古屋市長からご挨拶をいただきました。



萩原先生
(名古屋芸術大学准教授)

この地域にある大学を代表して、少しでも地域の将来に貢献できればと思い、私も積極的に参加させていただきました。

今回の構想で、将来への大きな枠組みが出来上がったと思います。しかし、詳細については、これから知恵を絞っていかねばいけない段階に入ると考えられますので、大学としても、できるだけ協力させていただきたいと思っています。

本日お集まりいただいている行政及び地区の代表の方々にも今後ご協力をいただきながら、よりよいまちづくりを行っていききたいと思います。よろしくお願いいたします。



村山先生
(名古屋大学准教授)

今回の鉄道周辺まちづくり構想は、鉄道の高架化という100年に1回ほどの大きなプロジェクトに関わる非常に大切な構想でしたが、本委員会では、複数案を出して長所・短所を整理するなど、とても細かく検討できたと思います。このまちづくり構想の基本的な方針に則って、これからゾーンや駅周辺の具体的な空間形成を展開していただけるとよいと思います。

具体的な整備については市民の皆様も様々な意見をお持ちでしょうから、なるべく多くの方が参加でき、積極的に提案できるような体制を考えていただきたいと思います。

これからの北名古屋市の取組を大変楽しみにしております。



長瀬北名古屋市長

皆様ご多忙の中、本委員会でのまちづくり構想の策定にご尽力いただきまして誠にありがとうございました。

委員長、副委員長をはじめ委員の皆様のご想いが凝縮されたものだと思っております。まちづくりを執行する立場として、真摯にこの提言書を受け止め、しっかり取り組みたいと思います。

今後、様々な課題が出てくると思いますが、一つ一つ丁寧に協議をして、構想を実のあるものにしていききたいと思います。

これからも委員の皆様にはお支えをお願い申し上げます。

委員会の詳しい内容は市ホームページに掲載しています。

[トップページ](#) → [「知る」都市整備](#) → [北名古屋市鉄道周辺まちづくり構想策定委員会](#)

(<http://www.city.kitanagoya.lg.jp/profile/soshiki/toshiseibi/toshiseibi10.php>)

まちづくりについてご意見等ありましたらお気軽にご連絡ください。

【お問合せ】北名古屋市役所 建設部 都市整備課

Tel 0568-22-1111・FAX 0568-25-5533 E-mail:toshi@city.kitanagoya.lg.jp

《第4号》

鉄道周辺まちづくりニュース

平成25年3月発行
北名古屋市建設部都市整備課

北名古屋市では、名鉄犬山線の鉄道高架化の検討を行っています。

この検討の中では、西春駅周辺から徳重・名古屋芸大駅周辺の名鉄犬山線周辺地域を対象に、まちづくり構想を策定することとしており、その際には、委員会を開催し、検討を進めてきました。

2月14日に最終となる第5回目の委員会を開催し、まちづくり構想をとりまとめ、市長へ提言しました。

第5回委員会

まちづくり構想を策定し、提言書を提出しました。

■第5回委員会の内容

- ・パブリックコメントの結果報告
- ・まちづくり構想の策定
- ・提言書の提出



パブリックコメントの結果報告（最終とりまとめ）

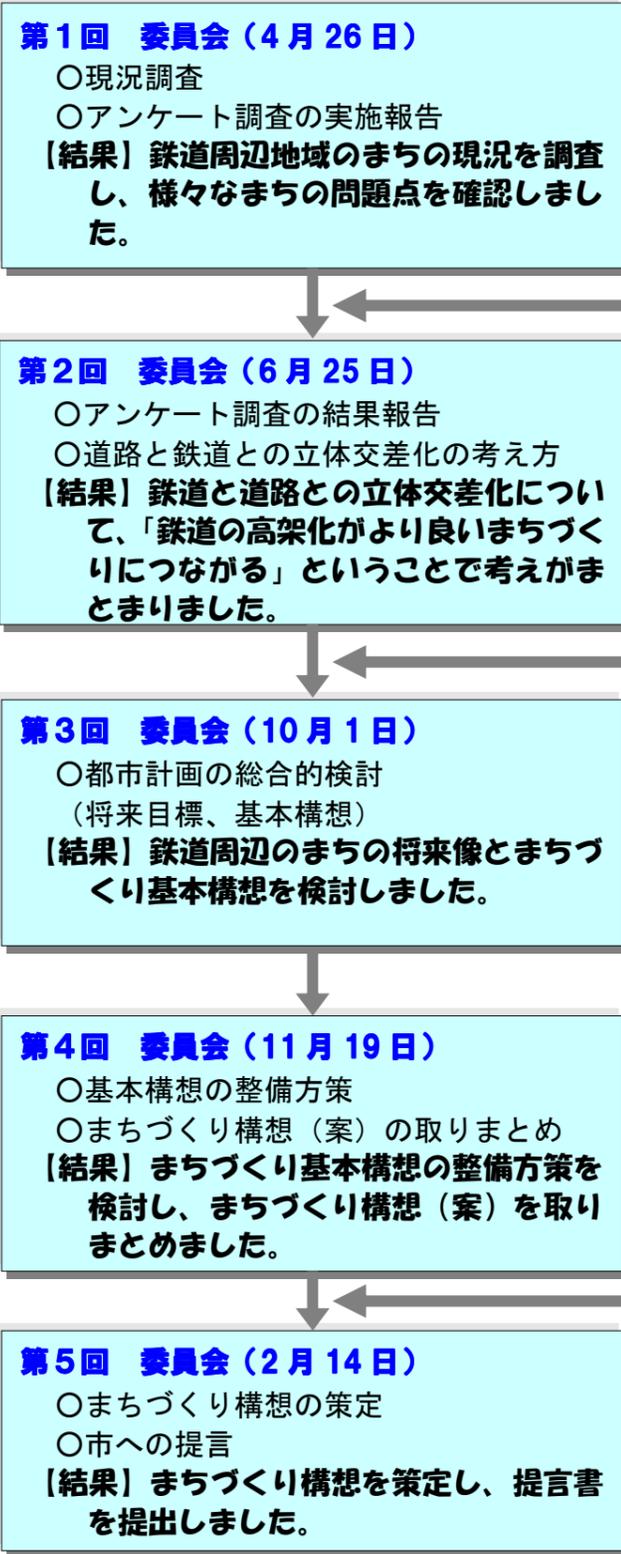
意見数は5件でした。市民意見の概要及び市の考え方は以下の通りです。

No.	意見の概要	市の考え方	構想案への反映
1	名鉄犬山線の高架下に、集会所を設置してほしい。	鉄道高架下空間の利用については、鉄道事業者等と調整を図りながら検討することになりますので、今後の参考とさせていただきます。	今後の検討の参考とさせていただきます。 なお、構想案では高架下利用の活用例として、集会施設を掲載しています。
2	高架下の利用として、集会所、住民活動団体の保管庫の整備をお願いしたい。	徳重・名古屋芸大駅周辺の道路整備は、鉄道の高架化や市街地の再整備と密接に関連するため、これらの整備にあわせて行いたいと考えています。	構想案の市街地整備プログラムにおいて、短期～中期とし、鉄道の高架化と一体的に整備することとしています。
3	徳重・名古屋芸大駅周辺の学生の通学路を一刻も早く改善してほしい。	徳重・名古屋芸大駅周辺の道路整備は、鉄道の高架化や市街地の再整備と密接に関連するため、これらの整備にあわせて行いたいと考えています。	構想案の市街地整備プログラムにおいて、短期～中期とし、鉄道の高架化と一体的に整備することとしています。
4	徳重・名古屋芸大駅周辺の商業発展につながるまちづくりをお願いしたい。	構想案のまちづくり基本構想において、徳重・名古屋芸大駅周辺を副都心核として位置付けており、賑わいを創出していきたいと考えています。	賑わいが創出されるよう、構想案において副都心核として位置付けています。
5	徳重・名古屋芸大駅の駅施設として、芸大生や地域住民の発表の場、託児所などの整備をお願いしたい。	駅施設については、鉄道事業者が中心となって検討することになりますので、今後の参考とさせていただきます。	今後の検討の参考とさせていただきます。

委員会での検討経緯

これまでの北名古屋市鉄道周辺まちづくり構想策定委員会で検討した内容を振り返ります。

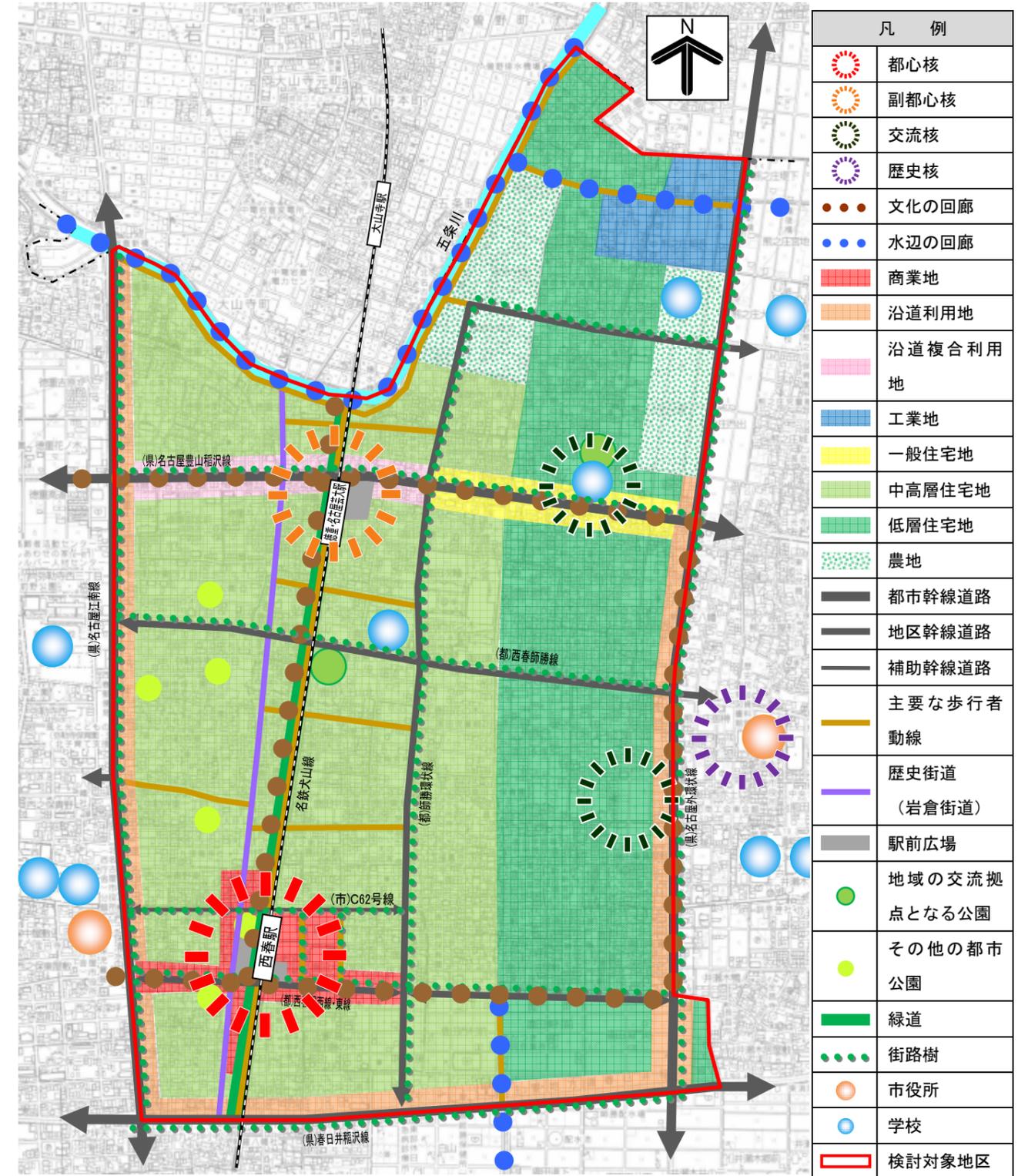
委員会の開催とまちづくり構想の策定経緯



市民意見の把握

- アンケート調査**
 期間：4月12日～4月27日
 対象：市民1,000人(18歳以上)
 方法：郵送による配布・回収
 回収数：482票(回収率48.2%)
 調査結果：
 まちの理想像
 ・回遊ができる、歩きやすいまち
 ・鉄道の東西を行き来しやすいまち
 ・緑・公園が多いまち
- パブリックコメント(中間とりまとめ)**
 期間：7月11日～8月10日
 意見数：1件
 意見の概要：
 →鉄道の高架下空間に集会所を設置し、地域の自治会が利用できるようにしてほしい。
 市の考え方：
 →鉄道高架下空間の利用については、鉄道事業者等と調整を図りながら検討することになりますので、今後の参考とさせていただきます。
- パブリックコメント(最終とりまとめ)**
 期間：12月12日～1月11日
 ※意見の概要等は1ページをご覧ください。

まちづくり基本構想図



今後は、まちづくり構想における基本的な考え方をもとに、市民、大学、行政などの協働により、まちづくり構想の具体化と実現化をめざします！